

対象教科・科目	単位数	対象学科・学年・クラス	備考
地理歴史 世界史B	4単位	英語科 2年 2クラス	選択必修修科目

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特徴を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。
使用教科書	詳説世界史（山川出版社 世B310）
副教材等	グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）

## 2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	第1章 オリエントと地中海世界	古代オリエント世界を中心に世界史の初期について理解する。 ギリシア世界の成立とポリスを中心とした国家のあり方を考察する。 ローマ世界の成り立ちとアテネ民主制、ローマ共和制の違いを理解する。
	第2章 アジア・アメリカの古代文明	インドの古典文明を始め、アジアとヨーロッパをつなぐ地域の成立を理解する。 島国の多い東南アジアで発展した文明を文化の交流に注目して理解する。 アジアの歴史を支える中国の古典文明の特徴を理解する。 新大陸にある南北アメリカ文明について関心を持つ。
	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成	草原に暮らす遊牧民とオアシスに暮らす住民の生活から歴史を考察する。 北方民族の活動が中国に与えた影響について理解する。 東アジアの文化がどのような影響を受け、吸収してきたのかという動向を掴む。
	第4章 イスラーム世界の形成と発展	イスラーム世界の形成を宗教の成立背景とともに理解する。 イスラーム世界が発展していく過程を理解する。 中東以外の地域でのイスラーム化の進展について理解する。 イスラーム文明の発展と文化的特徴を掴む。
	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展	ローマ帝国が東西に分裂したのちの展開を理解する。 西ヨーロッパを中心とした中世世界の変化を理解する。 西ヨーロッパの中世文化に関心を寄せ、特徴を掴む。
	第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開	トルコのイスラーム化を中心に小アジアの歴史について理解する。 中原を中心に東アジア諸地域の歴史を俯瞰する。 歴史、文化が影響しあうことになるモンゴル帝国について理解する。
2 学期	第7章 アジア諸地域の繁栄	16世紀から18世紀にかけてのアジア諸地域世界の特徴を理解する。 明・清帝国と朝鮮や日本の関係、東南アジア世界の動向を理解する。 トルコ・イランからインドに登場したイスラーム帝国の動向を理解する。
	第8章 近世ヨーロッパ世界の形成	大航海時代の到来、ルネサンスと宗教改革といったヨーロッパ世界の拡大と変革の動きを理解する。 主権国家体制の特色と、それを形成したヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。
	第9章 近世ヨーロッパ世界の展開	ヨーロッパを中心に国策や外交策について歴史の流れの中で理解を深める。
	第10章 近世ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	産業革命やアメリカの独立革命をふまえて、歴史の変化が民衆の間から起こってくる過程を理解し、近代の欧米の成立を知る。
2 学期	第11章 欧米における近代国民国家の発展	ウィーン体制の成立から近代国民国家の歴史について理解する。 ヨーロッパの各国が現代のような様相になる過程について理解を深める。
	第12章 アジア諸地域の動揺	世界市場の形成を背景にしたヨーロッパ諸国のアジアへの干渉と植民地化への動きと、アジアにおけるナショナリズムの萌芽を理解する。 オスマン帝国、ムガル帝国、清朝といったアジアの王朝支配の動揺と改革、日本や東南アジア諸国の対応などから、19世紀を中心とするアジアとヨーロッパの関係を理解する。
	第13章 帝国主義とアジアの民族運動	帝国主義時代におけるヨーロッパ諸国の世界分割をめぐる競合と、支配・従属関係を伴う世界の一体化と社会の変容を理解する。 欧米諸国の支配を受けたアジア諸国の改革と民族運動の形成を理解する。
3 学期	第14章 二つの世界大戦	第一次世界大戦とロシア革命が国際秩序の大きな変化をもたらし、20世紀の大変動の転機となったことを理解する。 ヴェルサイユ・ワシントン両体制の崩壊過程、世界恐慌とファシズムの台頭にいたる国際社会の政治・経済の動向を理解する。

## 3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容	評価方法
関心・意欲・態度	世界の歴史的事象に関心を持ち、世界の歴史の大きな流れを各時代、各地域の歴史の重要事項を体系的に考察し、民主的で平和なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付けようとしている。
思考・判断・表現	現代の社会の諸問題に対し、歴史的背景を踏まえて理解し、その本質や減債に生きる人間としての関わり方について広い視野に立って考察することができる。
技能	教科書・副教材などに記載されている基本的史料の活用法やメディアを通して入ってくる世界の動きを有用な情報を主体的に選択し、活用して理解する方法を身に付けている。
知識・理解	世界の歴史の大きな枠組みや流れについて具体的な知識を持ち、現代の世界が抱えている諸問題の歴史的背景を理解できる力を身に付けている。